

調査の概要

- ・調査の方法：書面によるアンケート調査、業界団体及び個別企業への訪問ヒアリング
- ・調査対象期間：平成29年7～9月（調査日：平成29年9月1日時点）
- ・調査対象業種及び回答数

	対象業種	対象企業数	回答数	回答率
アンケート調査	製 造 業	960	719	74.9%
	非 製 造 業	1,240	874	70.5%
	計	2,200	1,593	72.4%
ヒアリング調査	製 造 業	24		
	小 売 業	9		
	情報サービス業	3		
	建 設 業	3		
	計	39		

製造業（12業種）

食料品、繊維工業、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、印刷業、化学工業、プラスチック製品、鉄鋼業・非鉄金属、金属製品、電気機械器具、輸送用機械器具、一般機械器具

非製造業（7業種）

建設業、卸売・小売業、飲食店、情報サービス業、運輸業、不動産業、サービス業

1 県内中小企業の経営動向

アンケート結果の概要

経営者の景況感

景況感DIは 36.0で、5期連続の改善。
前期比2.9ポイント上昇。前年同期比10.4ポイント上昇。

今後の景気見通し

- 「良い方向に向かう」とみる企業は11.5%で、前期比1.9ポイント増加
- 「悪い方向に向かう」とみる企業は18.8%で、前期比2.2ポイント減少
- 「どちらともいえない」とみる企業は69.7%で、前期比0.3ポイント増加。

売 上 げ

売上げDIは 17.4で、2期連続の改善。来期も改善する見通し。

資金繰り

資金繰りDIは 16.1で、2期ぶりに悪化。来期は改善する見通し。

採 算

採算DIは 20.8で、2期連続の改善。来期も改善する見通し。

設備投資

実施率は22.5%で、2期ぶりに増加。来期は減少する見通し。

割合(%)やDI値の数値は小数点第2位を四捨五入して表記しているため、±0.1の範囲で差異が生じる。

ヒアリング調査の概況(企業の声)

<現在の景況感>

- 「受注状況は堅調で好況である」(一般機械器具)
- 「売上げに変動はなく、業界に仕事なくなる感じもしない」(情報サービス業)
- 「業界としては需要も多く、技術力のある企業は受注が重なり生産が追い付かない状況である」(プラスチック製品)
- 「生活にかかるものにお金をかけなくなっており、単価を下げる、点数を抑えるなどシビアに対応」(百貨店)

<売上・採算>

- 「受注が順調で採算性が良くなった」(輸送用機械器具)
- 「お金を使うところが変わってきており、買い物には使わない傾向。飲食店はいいのではないか」(商店街)

<今後の見通し>

- 「しばらく現状が続くとみており、景況感が良い」(金属製品)
- 「引き続き受注状況は好調であり、今後も良い方向に向かう」(建設業)
- 「景観材料やオリンピック関連の仕事が出てくることを期待する」(鋳鉄鋳物)
- 「不透明である。景気を刺激する要素がない」(スーパー)

2 特別調査結果の概況

業務効率化等のためのIT・ICT(パソコン等を利用した情報処理、通信等)の活用状況

(1) IT・ICTの活用状況			
「十分活用している」	9.5%	「活用している」	39.3%
「不十分だが活用している」	27.5%	「あまり活用していない」	10.3%
		「活用していない」	13.4%
(2) IT・ICTの現在の導入状況【複数回答】 (1)で「活用していない」と回答した企業を除く			
「ホームページやブログの活用」	54.9%	「SNS(フェイブック、ツイッター等)の活用」	9.5%
「自社サイトでの受注・販売」	16.2%	「自社サイト以外での受注・販売」	12.4%
「財務・会計システム」	58.7%	「人事・給与システム」	40.9%
「顧客管理システム」	27.1%	「発注・仕入管理システム」	30.0%
「生産・製造管理システム」	18.6%	「在庫・出荷・物流管理システム」	20.0%
「クラウドサービスの利用」	9.6%	「POSレジ、ハンディ端末等の導入」	5.3%
「スマートフォン、タブレット等モバイル端末導入」	15.5%	「ICタグの導入」	1.2%
「センサー・カメラ・レコーダー等の導入」	6.4%	「その他」	2.7%
(3) 今後、IT・ICTを活用したい業務【複数回答】			
「人事・給与」	16.1%	「財務・会計」	19.5%
「顧客・販売管理」	22.2%	「生産・製造管理」	15.2%
「購買・原価管理」	15.9%	「在庫出荷管理」	15.9%
「広報販促関係」	13.5%	「社内情報共有」	12.9%
「セキュリティ関係」	10.4%	「特になし」	36.7%
「その他」	0.6%		
(4) 今後、具体的に活用したい技術・機器【複数回答】			
「ビッグデータの解析・判断」	5.0%	「IoTの導入」	6.0%
「AIの導入」	6.0%	「クラウドサービス利用」	11.3%
「ネットワーク化・システムの連携」	19.1%	「モバイル端末」	9.7%
「POSレジ、ハンディ端末」	4.1%	「ICタグ・トビリティ」	2.7%
「センサー・カメラ・レコーダー等」	8.4%	「特になし」	53.0%
		「その他」	0.8%
(5) IT・ICT導入に向けての課題【複数回答】			
「知識の不足」	46.7%	「導入効果が分かりづらい」	25.2%
「適切なサービスや製品の選択が難しい」	19.2%	「IT・ICTを使いこなす社内人材の不足」	36.5%
「適切な相談先が分からない」	9.3%	「資金の不足」	30.3%
「セキュリティ上の不安」	16.5%	「その他」	3.2%

海外展開・海外取引のための社内人材育成について

(1) 社員の海外研修への派遣状況【複数回答】			
「H27年度以前に派遣した」	4.2%	「H28年度に派遣した」	3.1%
「H29年度以降に派遣(予定含む)」	3.8%	「派遣実績・予定ともなし」	92.8%
(2) 社員の海外出張(営業等の業務)の状況【複数回答】			
「H28年度に1週間を超える出張あり」	6.3%	「H28年度に1週間以内の出張あり」	9.3%
「H28年度には海外出張なし」	85.0%		

詳細については、ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/doukou.html>